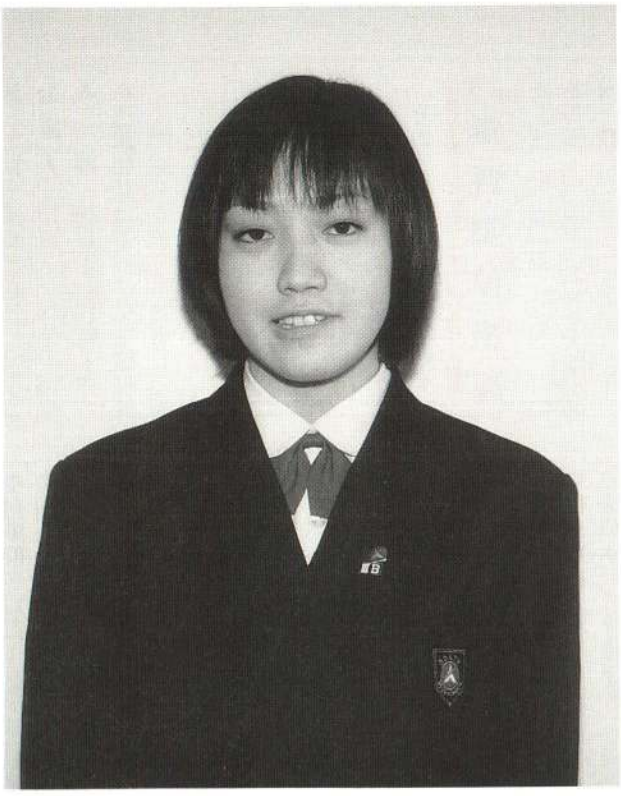
キラットさん

BE AMBITIOUS



大館高校

小畑直子（なおこ）さん

今回は、大館高校で生徒会副会長をしている小畑さんに登場してもらいました。小畑さんは、見た目通りしっかり者のようです。ちょっと緊張しながらもはきはきとインタビューに答えてくれました。「昨年の秋に生徒会の選挙があったのですが、だれも立候補しませんでした。自分はあまりやりたくなかったのですが、だれかがやらなければと、副会長に立候補しました」と責任感のあるところをみせてくれました。実は、中学生のころ生徒会長の経験はあったそうですが、高校生にもなるといろいろと難しいことがたくさんあるのではと思い心配したそうです。

「実際に生徒会の仕事をしてみると、中学生のときと違い、どんな行事でも自分たちが中心となって活動しなければなりません。でも、一つ一つの行事が終わるたびに満足感がありました。また、大館高校は歴史の浅い学校で、先輩たちから受け継がれたものが少ないのです。それで、その分自分たちでこの学校の歴史を築き上げるという楽しさもあります」とうれしそうに話してくれました。生徒会が忙しいためか、クラスのことはほとんどできないようで、クラスメイトには大変迷惑をかけたところもあったそうです。それが、今年の学校祭でクラスのみんなと一緒に作成した切り絵が全校で一位になり、本当にうれしかったとのことでした。

小畑さんは、中学時代に美術部に所属し、水彩画を描いていたそうです。高校に入学しても続けようとして、美術同好会をのぞいてみたものの、何か自分が目指しているものと違うようだったので入部を断念したとのことです。その後は、ただひたすら勉強と趣味に専念したようにみえました。

趣味は読書とのことで、マンガ以外なら何でも読んでいるそうです。卒業後は大学に進学し、将来は博物館などの学芸員になることが夢とのことでした。

最後に話してくれました。「両親のいる大館を離れることになるのですが、いつかはきっと大館に戻ってきたい」。

私の本棚

中央図書館新着図書

『神谷美恵子 聖なる声』

宮原安春 著
講談社

なぜ世の中には、絶望のどん底にあがいている人と、希望を持って生きている人がいるのか。数々の難局と起伏の多い人生を送り、精神科医の立場から人間の幸福や生きがいについて考え続けた神谷美恵子の生涯。

一般書

◇朱の丸御用船（吉村昭）◇奇貨居くべし春風編（宮城谷昌光）◇シャーロック・ホームズの決闘（伊吹秀明）◇冬の航跡（宮腰郷平）◇帝国ホテル物語（武内孝夫）◇太郎が飛んだ―国際ニュースの現場（木村太郎）◇シックハウス症候群（鳥居新平）◇田宮模型の仕事（田宮俊作）◇死刑執行の現場から（戸谷喜一）◇子どもと悪（河合隼雄）◇真実のイエス伝説の謎にせまる（イアン・ウィルソン）◇気軽にはじめる油絵7日間（視覚デザイン研究所）◇わが家で楽しむ特選手づくり食品（島田弥生他）◇シューベルトの手紙（オットー・エーリヒ・ドイッチュ）◇火星雑学ノート（中村浩美）◇ガードナーのおもしろ科学実験（マーティン・ガードナー）◇海を渡った侍たち（石川榮吉）◇それでも結婚しなさい（桂由美）◇教科書が教えない歴史③（藤岡信勝）◇サッカー劇場にようこそ（湯浅健二）◇アンデスの十字架（高尾佐介）◇四谷怪談は面白い（横山泰子）ほか

児童書

◇心にしみるお母さんの話（砂田弘他編）◇北極の犬トヨシ（ニコライ・カラーシニコフ）◇魔女が丘のラベンダー塾（畑中弘子）◇あかまるちゃんとくろまるちゃん（上野与志）◇アイガモ家族（佐藤一美）◇こぶとり・さるのひとりごとほか（松谷みよ子）ほか

11月のテーマ関連図書コーナー

親子読みきかせ会

『文学小作品展』
11月7日　14時30分～

中央図書館の休館日

11月3日、16日、23日、24日、27日